

NU-CAR 2019年度第3回基礎講習会

テーマ：板成形シミュレーションの適用の現状と材料特性の計測実験

本講習会では、自動車業界の特に車体部品のプレス成形に適用されている板成形シミュレーションに必要な計測技術を概説します。板成形シミュレーションで使用する材料の引張特性の計測技術および成形品のわれの評価技術の基礎を実習を通して体験します。板材の引張試験におけるくびれの発生を評価する計測手法の比較を紹介する。また、成形シミュレーションの適用拡大と今後の展望等も述べる。

開催日：2020年3月9日(月) 13:30~17:00

場 所：日本大学生産工学部津田沼キャンパス 39号館 3階 301教室(千葉県習志野市泉町 1-2-1)

主 催：日本大学生産工学部 自動車工学リサーチ・センター(NU-CAR) <http://nu-car.jp>

後 援：名古屋大学未来社未来社会創造機構モビリティ社会研究所

講 師：



日本大学生産工学部機械工学科・教授 高橋 進

日本大学 生産工学部 機械工学科(2007/04~)

日産自動車株式会社 車両技術開発試作部(1998/04-2007/03)

日産自動車株式会社 技術開発センター(1993/01-1998/06)

日産自動車株式会社 総合研究所 材料研究所(1989/04-

日本大学生産工学部機械工学科・助手 鈴木 康介

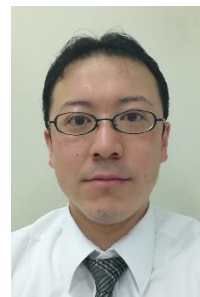
日本大学 生産工学部 機械工学科(2018/04~)

東京製綱株式会社 C F C事業部(2015/04-2018/03)

東京製綱株式会社 鋼索鋼線事業部 市場技術部(2011/04-2015/03)

東京製綱株式会社 研究所配属所 材料研究所(2009/04-2011/03)

日本大学大学院 理工学研究科 博士後期課程修了(2009/03)



【講習内容】

- ①自動車開発における成形シミュレーションの活用
- ②成形シミュレーション活用のための材料特性の計測(実習)
引張試験における精度良いひずみゲージの貼り方
スクライブドサークルを使用した成形限界曲線の計測
- ③引張試験における局所くびれおよび高速引張特性の計測
- ④板成形シミュレーションの適用拡大と今後の展望

【参加者】

- ◆参加費：日本大学 NU-CAR 賛助会員(1口3名様まで無料)、一般参加者 25,000円
協賛学会員(自動車技術会、日本機械学会、日本塑性加工学会、日本鉄鋼協会) 20,000円
※参加費支払に関して、当日現金にて対応
- ◆募集定員：最大 20 名程度
- ◆参加受付期間：3月5日(木)まで
- ◆参加申込方法：<http://nu-car.jp> 内、参加フォームより応募してください。
- ◆お問合せ：長峯(Phone: 047-474-3188、E-mail: cit.nu-car.event@nihon-u.ac.jp)

【協賛学会一覧】

公益社団法人自動車技術会(予定)、一般財団法人日本塑性加工学会(予定)
一般財団法人日本鉄鋼協会(予定)、一般社団法人日本機械学会(予定)